

評価項目	評価観点	評価規準				
		A+	A	B	C	C-
		優秀	優良	可	不足	支障
デジタル情報の特徴 数値と文字の表現	知識・技能	(Aかつ) 優れた理解力から教師レベルで周囲に対して論理的に説明し、牽引することができる。	(Bかつ) 十分な理解力から節末・章末問題等の発展課題を計算でき、周囲に教えることができる。	アナログデータとデジタルデータの違い、相互変換の方法を理解できる。文字表現である文字コードの特徴について理解できる。	アナログデータとデジタルデータの違いや相互変換の理解が一部不十分である。	アナログデータとデジタルデータの違いや相互変換の理解が全く理解できない。
	思考・判断・表現	(Aかつ) 課題解決の過程や方法を周囲が分かるよう的確かつ明かな説明など、模範的な表現・発表ができる。	(Bかつ) 周囲の理解を深める推論や考察として、表現・発表することができる。	ビット数と表現できる情報の数の関係について理解し、目的に応じて適切に表現できる。文字と文字コードの関係を理解し、それらを適切に表現できる。	ビット数と表現できる情報の数の関係について、根拠が不明瞭であったり、過程が不足している。また、文字と文字コードの関係性の理解が不足している。	表現できる情報の数の関係について、根拠や過程がない。また、文字と文字コードの関係性における推論にまで及ばない。
	主体的に学習に取り組む態度	(Aかつ) 率先垂範して授業進行に配慮した発表や周り支援することで、周囲の意識高揚にも寄与している。	(Bかつ) 不明な点に対して質問して解決しようとする意欲が見え、学習態度が真剣である。	身の回りのものを見比べて、デジタル情報の特徴について考察できる。コンピュータで扱われる数値と文字の表現方法である計算のやり方や具体的な事例に興味・関心を持っている。	デジタル情報やコンピュータで扱われる数値と文字の表現方法に興味・関心が薄く、課題に取り組む態度の真剣さに欠ける。	デジタル情報やコンピュータに関心がなく、課題に取り組むことを放棄している。
演算の仕組み	知識・技能	(Aかつ) 優れた理解力から教師レベルで周囲に対して論理的に説明し、牽引することができる。	(Bかつ) 十分な理解力から節末・章末問題等の発展課題を計算でき、周囲に教えることができる。	2進数の簡単な加算と減算について理解できる。AND, OR, NOTの基本論理回路を理解し、半加算器及び全加算器の仕組みを理解できる。	2進数の加算と減算が一部不十分であり、基本的論理回路の理解に一部誤りがある。半加算器や全加算器の仕組みの理解まで到達できない。	基本的論理回路の理解が全くできない。半加算器や全加算器の仕組みが全く理解できない。
	思考・判断・表現	(Aかつ) 課題解決の過程や方法を周囲が分かるよう的確かつ明かな説明など、模範的な表現・発表ができる。	(Bかつ) 周囲の理解を深める推論や考察として、表現・発表することができる。	基本論理回路を理解し、組み合わせ回路の真理値表を適切に表現できる。半加算器及び全加算器の真理値表を適切に表現できる。	真理値表の表現において、根拠が不明瞭であったり、過程が不足している。また、半加算器や全加算器の真理値表での表現が不足している。	基本論理回路を理解できていない。半加算器や全加算器の真理値表を表現するまで及ばない。
	主体的に学習に取り組む態度	(Aかつ) 率先垂範して授業進行に配慮した発表や周り支援することで、周囲の意識高揚にも寄与している。	(Bかつ) 不明な点に対して質問して解決しようとする意欲が見え、学習態度が真剣である。	加減算の仕組みや論理回路によるコンピュータの計算の仕組みについて興味・関心を持っている。	加減算の仕組みや論理回路によるコンピュータの計算の仕組みに興味・関心が薄く、課題に取り組む態度の真剣さに欠ける。	コンピュータの計算の仕組みへの関心がなく、課題に取り組むことを放棄している。
音の表現 画像の表現	知識・技能	(Aかつ) 優れた理解力から教師レベルで周囲に対して論理的に説明し、牽引することができる。	(Bかつ) 十分な理解力から節末・章末問題等の発展課題を計算でき、周囲に教えることができる。	音やデジタル化(標本化、量子化、符号化)の仕組みについて理解できる。画素の細かさや表す解像度、光の明るさの変化の段階数を表す階調や画像のデジタル化について理解している。	音のデジタル化の理解が一部不十分である。画像のデジタル化について理解が一部不十分である。	音のデジタル化や画像のデジタル化について、全く理解できていない。
	思考・判断・表現	(Aかつ) 課題解決の過程や方法を周囲が分かるよう的確かつ明かな説明など、模範的な表現・発表ができる。	(Bかつ) 周囲の理解を深める推論や考察として、表現・発表することができる。	標本化周期や標本化周波数を音質やデータ量に関連付けて、目的に応じて適切に表現できる。画像のデジタル化する場合、目的に応じて適切に判断できる。	音質やデータ量に関連付けて、目的に応じて適切に表現できず不足している。また、画像のデジタル化についても表現に不足しており、推論できない。	周波数における音質やデータ量に関連付けに根拠や過程がない。画像のデジタル化について推論にまで及ばない。
	主体的に学習に取り組む態度	(Aかつ) 率先垂範して授業進行に配慮した発表や周り支援することで、周囲の意識高揚にも寄与している。	(Bかつ) 不明な点に対して質問して解決しようとする意欲が見え、学習態度が真剣である。	音のデジタル化の学習について興味・関心を持って取り組んでいる。ペイント系やドロー系のソフトウェアを使った実習に意欲的に取り組んでいる。	音の表現や画像の表現への関心が薄く、実習に取り組む態度の真剣さに欠ける。	音の表現や画像の表現への関心がなく、実習に取り組むことを放棄している。
コンピュータの構成と動作、性能	知識・技能	(Aかつ) 優れた理解力から教師レベルで周囲に対して論理的に説明し、牽引することができる。	(Bかつ) 十分な理解力から節末・章末問題等の発展課題を計算でき、周囲に教えることができる。	ハードウェアとソフトウェアの関係やOSの機能を理解している。キャッシュメモリでのアクセス時間やクロック周波数からの処理できる命令数の計算など自ら算出することができる。	ハードウェアとソフトウェアの関係やOSの機能について一部不十分であり、諸計算の算出に一部誤りがある。	ハードウェアとソフトウェアの関係やOSの機能について理解が全くできない。諸計算が全くできない。
	思考・判断・表現	(Aかつ) 課題解決の過程や方法を周囲が分かるよう的確かつ明かな説明など、模範的な表現・発表ができる。	(Bかつ) 周囲の理解を深める推論や考察として、表現・発表することができる。	CPUの動作と演算の仕組みを理解し、適切に思考できる。CPUの処理能力とクロック周波数の関係について、適切に思考できる。	CPUの動作と演算の仕組みを理解に不足があり、根拠不明瞭である。また、諸計算について推論できずにいる。	CPUの動作と演算の仕組みの推論にまで及ばない。また、諸計算の算出に根拠や過程がない。
	主体的に学習に取り組む態度	(Aかつ) 率先垂範して授業進行に配慮した発表や周り支援することで、周囲の意識高揚にも寄与している。	(Bかつ) 不明な点に対して質問して解決しようとする意欲が見え、学習態度が真剣である。	ハードウェアとソフトウェアの学習に興味・関心を持って取り組んでいる。諸計算の結果に誤差が生じることを理解している。	ハードウェアとソフトウェアの学習に関心が薄く、諸計算などの課題に取り組む態度の真剣さに欠ける。	ハードウェアとソフトウェアの学習に関心がなく、課題に取り組むことを放棄している。